

「司書教諭が学校司書と担任を結び児童の読書力を高める取り組み」

—小学部高学年「お話であそぼう」の学習を通して—

東京学芸大学附属特別支援学校 司書教諭 野原隆弘（文責）
学校司書 田沼恵美子

1. はじめに

本校小学部では、「お話であそぼう」という授業を展開している。この学習は、児童がとても楽しみにしている学習の一つで、各単元の内容をどのように設定するかは、読みやすく分かりやすい物語を教員が多くの中から選定して実践する。今回対象の高学年クラスは、低学年の段階から学習の構成を知り、様々な物語を見たり聞いたり時には演じてみる等の体験をして共有してきた。

主に学習支援（読む・見る・聞く・話す・模倣等）として位置づけているが、本校児童はまだ文字からの導入には課題も多く、工夫が必要な学習状態である。よって今回は、読み聞かせやコミュニケーション力に視点をあて、互いの関係性を育てる取り組みの中で役決めや立ち位置等を確認したり、呼名に対して返事や挙手等の基本的な関わりを示す態度の育成を盛り込み、態度や生活面の指導としてねえらえと考えた。今回は多くの本の中から「三匹のやぎのがらがらどん」を取り上げた。



この物語は、特徴を持った複数のヤギが仲間とのやり取りの中で知恵を絞り難関を乗り越え、楽しく過ごすという森の中の一場面物語である。この物語を導入した背景の一つに物語の構成にある。トロールという架空の強大な動物に子ヤギが一人ずつ迫っていき危機を逃れる緊張した場面が繰り返しあり、友だちをお手本とする関係性を育てる段階で互いに学び合えるポイントが多く含まれている。また、展開に見通しが持てることが特徴としてあげられることが導入のきっかけである。

2. 司書と担任を結ぶ取り組み

本校の学校司書の勤務は月に二日程度と非常に少ないのが現状である。この授業を計画するにあたって、すぐに実施できるいくつかの事前の取り組みを行った。特別支援学校の児童は、環境に左右されやすい特徴があるため、本に親しむ機会をどの様に保障するか、人との関係性を早く結べるかが大きな課題となる。



1) 読み聞かせの事前場面を設定。

ねらい：学校司書が児童の注目度を把握することがポイントとなる

2) 給食を一緒に食べる取り組み。

ねらい：生活の一場面を共有し安心感を持ったり、児童の生活上の課題を知る

3) 机上カード作成で名前を覚える取り組み。

ねらい：名前や本の好きな先生であることを知ることができる

3, 授業の実際と構成

① 読み聞かせと活動

大型図書の応用と司書の専門性（事前の取り組みからの導入）

② 繰り返しの場面と授業の展開上の工夫

③ フォークダンスへの展開

④ ワークシート記入と工夫

⑤ 司書のまとめ 優しい話し方、生徒一人ひとりに感想を聞く。信頼感へ



4, 児童の学び

○ポイント1（導入の仕方）

本の選定→興味関心 繰り返し場面展開 構成がわかりやすい

子ども心をくすぐる（探検からハッピーエンドへ）

動物が主人公（安心感） 絵が場面を説明 文字が読みやすい

各学校での取り組み事例がある（劇風にするため）

ポスターや看板を作り視覚等で効果をあげる

○ポイント2（評価の仕方）

司書が児童の心を捉える → 好きな本の一つとなったか

司書教諭が的確につなぐ → 児童と司書と担任が目的を共有する

担任が様子を蓄積し、心の成長へと見届ける

○今後への道しるべ → 他の本への展開

しろくまの「あなたのことがだいすき」「スイミー」

などに繋げていく



5, 成果と課題

・今後の目標

規模の小さい学校であるが、多様な幼児・児童・生徒さん一人ひとりに視点をあて読書等を通して心の成長の機会もつくりたい。

・学校図書館の役割

お子さんが本を必要としている時に、すぐに対処できるような図書館機能が求められている。

・図書館データと図書専門職

専門職の助言と関わりがあると教員のみの内容と違い膨らませていくケースが多い。

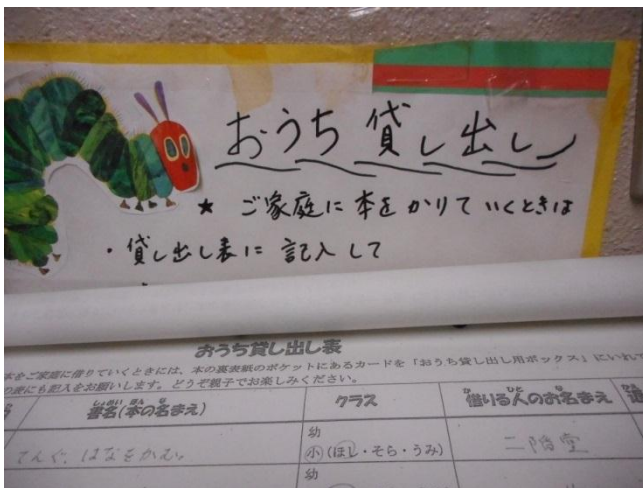
・身近な学校図書館から地域へ 長期休みへのすすめ

本校の幼児・児童・生徒の生活域の広がりが見込める



・幼児・児童・生徒への展開

特別支援学校児童が、本に親しむためにはいくつかの段階や配慮が必要である。一つは、本に出会うきっかけである。本を見る、読む、味わうの各段階のタイミングを図り、的確に用意する必要がある。その際の一番の情報源は学校図書館の利用である。学校司書のレファレンスサービス（情報協力）が欠かせない。また、保護者への本に対する情報発信や薦めたい本等の一人ひとりの学校図書館へ発展できると考える。



本校の図書館の様子

- 貸し出し方法は、ブラウン方式を採用している
- 特に長期休み等には「おうち貸出し」をして家庭にも協力を仰いでいる。
- 布絵本・大型絵本も置き幼児にも対応している。
- PC が好きな児童・生徒向けには文字の音声もできる DAISY 教材(伊藤忠財団寄贈)も備えている。